

[JST/JICA] 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム (SATREPS)
令和9年度 研究提案募集について (予告)

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) は、
地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム (SATREPS) において、
令和9年度の研究提案を令和8年8月より募集する予定です。
皆様からのご応募をお待ちしております。

【募集期間】 令和8年8月18日 (火) ~令和8年10月19日 (月) 正午 (予定)

※最新情報は、随時公式サイトにて掲載いたします

トップページ: <https://www.jst.go.jp/global/>

公募ページ: <https://www.jst.go.jp/global/koubo/index.html>

本プログラムは、科学技術と外交を連携し、相互に発展させる

「科学技術外交」の強化の一環として、文部科学省・外務省の支援のもと、
JSTと独立行政法人 国際協力機構 (JICA) が連携して実施するものです。

開発途上国のニーズを基に、地球規模課題を対象とし、国際共同研究を政府開発援助 (ODA) と連携して推進します。

本プログラムでは地球規模課題の解決および科学技術水準の向上につながる新たな知見や技術を獲得することや、これらを通じたイノベーションの創出を目的としています。

また、その国際共同研究を通じて開発途上国の自立的な研究開発能力の向上と課題解決に資する持続的活動体制の構築を図ります。

SATREPSはODAとの連携事業です。

相手国研究機関から相手国のODA担当省庁を通じ、
日本政府に対する技術協力要請が行われる必要があります。

技術協力要請書の受付は令和8年6月末頃に開始予定です。

また、提出期限は日本側公募締切より早く、10月13日(火)を予定しています。

相手国政府内での手続きに時間を要することがありますが、相手国の事情によらず締切までに要請書が日本政府に届いていなければなりません。

相手国政府内での締切は国によって異なり、上記10月13日(日本時間)より前に設定されることが通常です。

相手国での要請手続きや所要数等について、相手国研究者を通して相手国担当省庁へお早めにご確認ください。

また、ODA要請書の様式についても、各国のODA担当省庁が定めていますので、相手国側研究機関から所管省庁又はODA担当省庁に照会し受領してください。

■公募概要（予定）

*対象分野：環境・エネルギー／生物資源／防災

（注）感染症分野については、平成 28 年度より国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が公募を行っています。

感染症分野については、AMED の公式サイト（https://www.amed.go.jp/koubo/03006/04/A_00004.html）をご参照ください。

*研究期間：3～5年間

*予算規模：1課題あたり、1億円程度／年

（内訳）

JST：委託研究経費 3,500 万円程度／年

JICA：ODA 技術協力経費 上限 3 億円／5 年間、上限 2.4 億円／4 年間、上限 1.8 億円／3 年間

■公募説明会（予定）

日時：令和 8 年 8 月 25 日（火）15:00～17:00

開催形式：Zoom オンライン

JST と JICA より、本プログラムの概要、公募に関するご案内、経費の枠組みなどについてご説明する予定です。

参加方法等の詳細は、決まり次第公式サイトでお知らせいたします。

■ご参考

SATREPS とは：<https://www.jst.go.jp/global/about/about.html>

SATREPS の事業説明資料：<https://www.jst.go.jp/global/public/shiryo/jigyoshiryo.pdf>

公募・選考プロセス：https://www.jst.go.jp/global/koubo/selection_process.html

X：<https://x.com/SATREPS>

Facebook：<https://www.facebook.com/Friends.of.SATREPS>

■お問い合わせ先

国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）

国際部 SATREPS グループ

e-mail：global@jst.go.jp ※メール送信時、(at)は@に置き換えて下さい。

電話：03-5214-8085

担当：石鉢、森本